警告

	●演出空間用の器具です。 演出空間の用途以外には、 使用しないでください。 一般用照明器具として使用する製品ではありません。
	●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。 取付金具の選定を間違うと落下し、 物的損害・けがの原因となります
	●器具の取付・設置には、 可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との距離を充分に取って、 正しく取り付けてください。 近すぎると、 火災の原因となります。
	●器具の使用角度に制限のある器具があります。 使用角度範囲を超えると、 器具の破損、 などの原因となります。
	●器具の取付・設置時は、 電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。 接触していると火災の原因となります。
	●器具の点灯中および消灯直後は、 本体周辺を触らないでください。 本体周辺が高温のため、 やけどの原因となります。
	●付属の電源ケーブルは、 本機専用です。
	●規格外のものは絶対に使用しないようにしてください。
	●器具を分解したり改造しないでください。 故障・感電・火災の原因となります。
	●煙が出たり変なニオイがするなどの異常状態のままで使用しないでください。 故障・破損・事故・火災・感電等の原因となります。
	●異常と思われるときにはすぐに電源プラグを抜き、 異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。 容易に原因の究明ができない場合、 ご購入店に修理を依頼してください。

注意

1.使用環境・使用条件について

●この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となる場合があります。
●この器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災と電球の破裂の原因となる場合があります。
●湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となります。
●不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
●交換部品・ヒューズ等は、指定されたものを使用してください。指定以外の部品・ヒューズを使用すると、器具の破損などの原因となります。

2.取付・設置について
●器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みになって下さい。また、お読みいただいた後は大切に保管して、必要なときに参照してください。
●器具の取付・設置は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●据付施工は、電気工事士などの熟練した専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●器具の取付・設置に方向性のある器具があります。指定外の取付は器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
●器具の取付時は、落下防止ワイヤーを正しく取り付けてください。確実に取り付けないと、取付金具の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
●器具にほかの重量物を取り付けないようにしてください。不適切な使用は、物的損害・けがの原因となります。

3.使用前の準備について
●器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読み下さい。また、お読みいただいたあとは
大切に保管し、必要なときに参照してください。
●器具の使用前の準備は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●電源接続は、取扱説明書に従って確実におこなってください。接続が不完全な場合、接触不良による火災の原因となります。

4.使用方法について
●器具を取り扱う場合は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●器具の取付に方向性のある器具があります。指定外の取付は器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
●器具の取付時は、落下防止ワイヤーを正しく取り付けてください。確実に取り付けないと、取付金具の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
●器具の安全シールド・本体カバーを取り外して使用しないでください。破裂などによる火災・やけど・けがの原因となります。
●レーザーは人体に深刻な影響を与える場合があります。人に向けて照射しないようにしてください。
●レーザー光線を凝視することは、絶対にやめてください。レーザー光線を一点に集中させるようなオペレートはやめてください。
●地震などの天災のあと、再使用前に専門家が点検をおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

5.保守点検について
●器具は日常点検を実施してください。点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具の点検・整備は専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●部品交換・清掃時は必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電する場合があります。
●電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●安全シールド・本体カバーに亀裂がないか日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●電源ソケットは日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具のネジ類は振動でゆるむ場合があります。取扱説明書に従って適切な処置をおこなってください。
●埃や紙吹雪等が溜まったままで使用しないでください。清掃してください
●交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づいて処置してください。

6.保管時について
●埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい場所に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
●安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります
●再使用するときは、点検を必ずおこなってから使用してください。感電・火災の原因となることがあります。

この取扱説明書について

この説明書はIDEコーポレーション有限会社が制作しています。
製品の機能は、改良のため変更されている場合があります。そのため、技術的なデータおよび製品の図面・写真が実際と異なる場合があります。
本書に記載の商品名等は、各社の商標または登録商標です。

使用について

●レーザー光線は、取扱を誤ると、人体に深刻な影響を与える場合があります。人体に向けて照射したり、一点に集中させるようなオペレートはやめてください。

●適切な場所に、適切な角度で設置してください（屋内用です）

●ケーブルを接続し、電源を投入します。音同期、DMX512等の信号で動作します。（長時間使用しない場合は、電源を抜いてください。付属の電源ケーブルは本機専用です。）

●DMXケーブルのINとOUTに注意して接続してください
結線　1…グランド　2…データ(−)　3…データ(＋)

主な機能

●音同期

ディップスイッチの10番をONにするとマイクがONになります（切り替えたあとは、電源を再投入してください）

音同期モードのときは、外部音声のビートに合わせて動作します。リズムの強弱に自動的に反応します。

本体背面のつまみで、外部音声への感度を調節することができます。

●DMX-512

ディップスイッチの10番をOFFにして、音同期を無効にします。1〜9番のスイッチでDMXアドレスを設定します。

スイッチ	1	2	3	4	5	6	7	8	9
DMX アドレス	1	2	4	8	16	32	64	128	256

＜DMXチャンネルの設定＞

チャンネル 1	ON/OFF/ ストロボ
チャンネル 2	ゴボチェンジ
チャンネル 3	スピード
チャンネル 4	X 座標・回転
チャンネル 5	Y 座標・回転
チャンネル 6	Z 座標・回転
チャンネル 7 ※	X 座標
チャンネル 8 ※	Y 座標
※チャンネル 7 と 8 は、チャンネル 2 で 243 ～ 255 を指定している場合に有効になります。	

お手入れ

柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
ネジをしっかりと締め直してください。

仕様

<SL-A48>
屋内用
電源: 100V AC 50〜60Hz
消費電力: 30W
レーザー出力: <RG>緑30mW＋赤80mW　<G>緑30mW×2
波長: 緑532nm、赤650nm
外寸: W305 H325 D315mm
重量: 5.3kg

<SL-301>
屋内用
電源: 100V AC 50〜60Hz
消費電力: 35W
レーザー出力:緑30mW
波長: 緑532nm
外寸: W310 H220 D320mm
重量: 4.0kg

Product Manual

取扱説明書

2007 年 4 月作成

e-lite

SL-A48-RG
-G
SL-301

製品の特徴

SL-A48 / SL-301 は視認性の良い高出力レーザーマシンです。DMX512 でのコントロールにも対応し、多彩な動作が特徴です。

<SL-A48> -RG は赤と緑のレーザー　-G は緑のレーザー 2 本を照射

<SL-301> は緑色のレーザー 1 本を照射

・28 プリセットパターン

・数百のバリエーション<ゴボチェンジ、ズーム、回転、プログラム、エアリアル効果、ビームなど>

・ストロボ / シャッター

・0 ～ 80°の照射角

IDE コーポレーション有限会社